② １級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

③ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

なお、主任技術者又は監理技術者を専任で配置する場合においては、以下の期間は工事現場への専任を要しない。

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）。なお、検査が終了した日には、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「完成検査確認通知書」等における日付）とする。

⑾ 本工事に係る技術提案が適切であること。

⑿ 平成28年４月１日以降に完成し、工事成績評定点の通知を受けた工事のうち、東京航空局から受注した「建築工事業」に係る全ての工事成績評定点を合計し、一件あたりの平均が65点以上であること。ただし、東京航空局から受注した当該実績がない場合又は工事成績評定点の通知を受けていない場合はこの限りではない。

3　入札手続き方法等

⑴ 担当部局　〒102―0074 東京都千代田区九段南１－１―15九段第二合同庁舎　東京航空局総務部契約課契約係　ＴＥＬ03―6880―1505　ＦＡＸ03―6880―1506

⑵ 入札説明書の交付方法　平成30年８月１日まで無償で貸与するので、入札参加希望者は必ず交付を受けること。但し、休日を除く10時00分から17時00分まで。

⑶ 競争参加資格確認申請書等の提出期限　平成30年８月２日14時00分までに必着。

⑷ 入札書の提出期限

(a) 電子調達システムにより入札する場合　開札日前日の平成30年10月15日16時00分まで。

(b) 郵送等により入札書を提出する場合　開札日前日の平成30年10月15日までに必着。

(c) 持参により入札書を提出する場合　開札日時の平成30年10月16日10時00分に持参。

⑸ 電子調達システムのＵＲＬ及び問い合わせ先

https://www.nyusatsu.geps.go.jp/

⑹ 開札日時及び場所　平成30年10月16日10時00分　東京航空局総務部契約課

4　その他

⑴ 契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。

⑵ 入札保証金　納付。但し、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代わる担保とすることができる。また、入札保証保険契約を締結又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金の納付を免除する。なお、入札書の提出方法ごとにより、以下の提出期限までに持参すること。但し、利付国債の提供の場合は平成30年10月11日17時00分までとする。

(a) 電子調達システムにより入札する場合　平成30年９月３日０時00分から開札日前日の平成30年10月15日16時00分まで。

(b) 郵送等により入札書を提出する場合　開札日前日の平成30年10月15日まで。

(c) 持参により入札書を提出する場合　開札日時の平成30年10月16日10時00分まで。

⑶ 契約保証金　納付。但し、利付国債の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代わる担保とすることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

⑷ 入札参加者に要求される事項　開札日の前日までに申請書及び資料の内容に関する支出負担行為担当官からの照会があった場合には、説明をしなければならない。

⑸ 競争参加資格の確認　競争参加資格確認申請書等を提出し、支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

⑹ 入札の無効　競争参加資格のない者のした入札、競争参加資格確認申請書等に虚偽の記載をした者のした入札並びに入札に関する条件に違反した者のした入札は無効とする。

⑺ 入札方法　入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、本案件に係る諸経費等を含め見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の８％に相当する額を加算した金額（円位未満端数切捨。）をもって落札価格とする。原則として、当該入札の執行において入札執行回数は２回を限度とする。なお、当該入札回数までに落札者が決定しない場合には、原則として予算決算及び会計令第99条の２の規程に基づく随意契約には移行しない。

⑻ 落札者の決定方法　予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の入札価格であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。但し、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。なお、落札者となるべき者が２者以上となった場合は、くじにより落札者を決定するものとする。

⑼ 契約書作成の要否　要

⑽ その他詳細　入札説明書による。

5　Summary

⑴ Official in charge of disbursement of the procuring entity : ICHIRO YAMAGUCHI, Director-General, East Japan Civil Aviation Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵ Classification of the services to be procured : 41

⑶ Subject matter of the contract : Construction work for Tokyo International Airport new VIP building

⑷ Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 2 : 00 P.M. August 2, 2018

⑸ Time-limit for the submission of tenders

① By electronic bidding system or mail : 4 : 00 P.M. October 15, 2018

② By tenders should be brought with : 10 : 00 A.M. October 16, 2018

⑹ Contact point for tender documentation : 1―1―15 Kudanminami Chiyoda-ku Tokyo 102―0074 Japan TEL 03―6880―1505

入札公告（建設工事）の訂正

次のとおり訂正します。

平成30年７月２日

支出負担行為担当官

関東地方整備局長　泊　　宏

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11

1　掲載日　平成30年６月21日（号外政府調達第115号）

2　変更内容　37頁２段目　1　工事概要　⑾中「詳細設計完了後に行う契約変更後」を削除します。

資　　格

競争参加者の資格に関する公示

支出負担行為担当官東京航空局長が本日入札公告する東京国際空港新貴賓室新築工事（以下「本工事」という。）は、単体有資格者及び特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）により一般競争入札を行うこととしたので当該特定ＪＶの資格審査申請の受付の期間及び方法等を次のとおり公示する。

平成30年７月２日

東京航空局長　山口　一朗

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　13

○東空契第83号

1　工事概要

⑴ 工事件名

東京国際空港新貴賓室新築工事